

だざいふ 議会だより



子ども 史跡解説員



国分小学校6年生の児童が
水城跡や文化ふれあい館などで史跡の歴史を解説しました

3月定例会の日程(予定) 会議の開始時刻は午前10時からです

日	月	火	水	木	金	土
2/23	24	25	26	27	28	3/1
天皇 誕生日	振替休日		本会議 市長提案 理由説明		本会議 質疑・委員会 付託	
2	3	4	5	6	7	8
		総務文教 常任委員会	環境厚生 常任委員会	建設経済 常任委員会		
9	10	11	12	13	14	15
		本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問 (予備日)		
16	17	18	19	20	21	22
	予算特別 委員会	予算特別 委員会	予算特別 委員会 (予備日)	春分の日	本会議 報告・質疑 討論・採決	

議会を傍聴してみませんか

本会議は51人、委員会は12人まで傍聴できます。

議会のライブ配信も行っています。

詳しくは議会事務局までご確認ください。

12月定例会リポート	30P
議決結果一覧	32P
個人質問	33P
意見交換会報告	39P
常任委員会行政視察報告	40P

12月 定例会レポート

○令和6年第4回定例会（令和6年12月3日～12月19日） 会期17日間

○人 事

◆教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

教育委員として、桑野裕文氏^{くわの ひろふみ}を任命することに同意しました。任期は4年です。
《議案第52号》

同意

◆農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて

14名の農業委員を任命することに同意しました。任期は3年です。
《議案第53号～第66号》

同意

○財産の取得

◆財産の取得（トイレトラック）について

大規模災害時のトイレ確保及び被災地等へのトイレの支援として、トイレトラックを購入します。契約金額3,000万2,460円。《議案第71号》

可決

◆財産の取得（教職員用端末等）について

教職員用端末を550台、職員室用端末を22台購入します。
契約金額1億3,391万5,100円。《議案第85号》

可決

※予定価格2,000万円以上の動産の買入れについては、議会の議決が必要です。

○市道路線の認定

開発により帰属を受けた今王9号線（高雄四丁目）について市道認定しました。
《議案第72号》

可決

○指定管理者の指定

公募の結果、市内7小学校にある学童保育施設（20ヶ所）の指定管理者に、シダックス大新東ヒューマンサービス^{だいしんとう}㈱を指定しました。《議案第73号》

可決

○条 例

◆太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例について

人事院勧告に基づき国家公務員に準じた内容で、職員等の給与等の改定を行うものです。特別職（市長、副市長、教育長）、市議会議員については、期末手当0.05月分の引上げ、一般職については、給料月額を平均3%程度、期末手当0.05月分、勤勉手当0.05月分の引上げとなります。《議案第86号》

原案可決

○請 願

◆五条駅～太宰府高校間のバス路線の存続を求める請願

採 択

西鉄バス星ヶ丘線を令和7年4月に廃止するという提案がなされていることを受け、市に対して、バス路線の存続を図るとともに、公共交通の空白期間を決して作らないこと、そして住民に対する説明を直ちに行うことを求めるものです。《請願第1号》

○令和6年度一般会計補正予算（専決第2号）

◆歳入・歳出それぞれ596万円を追加し、
総額は327億6,072万円になりました。

承認

費 目	補正予算額	主 な 事 業 と 予 算 額
農林水産業施設 災害復旧費	184万2千円	災害復旧関係費（林業施設） 令和6年11月の大雨による災害復旧事業を早期に実施するものです。
公共土木施設 災害復旧費	411万8千円	災害復旧関係費（道路橋梁） 令和6年11月の大雨による災害復旧事業を早期に実施するものです。

○令和6年度一般会計補正予算（第5号）

◆歳入・歳出それぞれ6億1,162万6千円を追加し、
総額は333億7,234万6千円になりました。

原案可決

費 目	補正予算額	主 な 事 業 と 予 算 額
債務負担行為 補正	2億4,000万円	小学校屋内運動場空調設備整備事業 令和7年の夏までに小学校屋内運動場の空調を整備できるよう早期に契約をするため、工事に係る債務負担行為を設定するものです。
選挙費	3,253万円	令和7年3月23日執行福岡県知事選挙における 期日前投票所増設 304万7千円 期日前投票所を市西部も含めた2か所とすることで、投票の利便性を高めるとともに投票率の増加を図るものです。
保健体育費	4,903万4千円	スポーツ振興事務所スロープ拡幅工事 337万1千円 高齢者や障害のある方にとって、より利用しやすい施設とするために出入り口のスロープを拡幅するものです。 スケートボードパーク整備事業 4,566万3千円 スケートボードパークの設置場所を屋外とし、敷地内にコンクリートを敷設の上でセクションを設置するものです。

なお、予算特別委員会では、本案に対し附帯決議（※）が提出され、可決されました。内容は、基本計画等の趣旨や目的など明瞭に示し、かつ財政支出の根拠を明確に示すこと、丁寧な説明を行うこと、ニーズなどを把握するとともに公平公正な視点で適正な予算配分を行い、慎重に取り扱うことなどを求めるものです。

※可決された案件に対する執行上の要望、留意事項（条件を付することはできません）などを委員会の意志としてまとめたものです。法的拘束力はありません。

12月定例会 全会一致で可決した議案

議案番号等	案件名	議決結果
議案第52号	太宰府市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意
議案第53号 ～第66号	太宰府市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意
議案第67号	専決処分の承認を求めることについて (太宰府市重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例)	承認
議案第68号	専決処分の承認を求めることについて (太宰府市国民健康保険条例の一部を改正する条例)	承認
議案第69号	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度太宰府市一般会計補正予算(専決第1号))	承認
議案第70号	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度太宰府市一般会計補正予算(専決第2号))	承認
議案第71号	財産の取得(トイレトラック)について	可決
議案第72号	市道路線の認定について	可決
議案第73号	太宰府市立学童保育所の指定管理者の指定について	可決
議案第74号	太宰府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第75号	太宰府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第76号	太宰府市立学童保育所設置条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第77号	太宰府市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第78号	太宰府市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第80号	令和6年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第81号	令和6年度太宰府市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第82号	令和6年度筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第83号	令和6年度太宰府市水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第84号	令和6年度太宰府市下水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
報告第18号	専決処分の報告について(著作権侵害による損害賠償の額の決定)	—
議案第85号	財産の取得(教職員用端末等)について	可決
議案第86号	太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案第87号	令和6年度太宰府市一般会計補正予算(第6号)について	原案可決
議案第88号	令和6年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第89号	令和6年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第90号	令和6年度筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第91号	令和6年度太宰府市水道事業会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第92号	令和6年度太宰府市下水道事業会計補正予算(第2号)について	原案可決
請願第1号	五条駅～太宰府高校間のバス路線の存続を求める請願	採択

12月定例会 賛否の分かれた議案

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×で表しています)

議案番号等	案件名	議決結果	公明党		宰光		新風		市民ネット		市民の声		未来のまち		無会派		
			小島眞由美	堺剛	陶山良尚	原田久美子	入江寿	船越隆之	門田直樹	今泉義文	徳永洋介	森田正嗣	長谷川公成	橋本健	木村彰人	馬場礼子	笠利毅
議案第79号	令和6年度太宰府市一般会計補正予算(第5号)について	原案可決	○	○	○	○	○	※	○	○	○	※	○	×	○	×	×

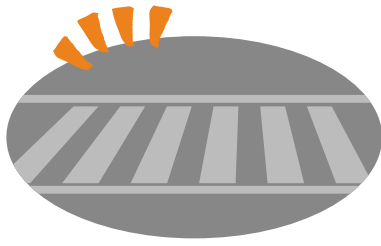
※門田直樹議長は本会議における過半数議決では表決権を有しません。また、長谷川公成議員はやむを得ない理由により欠席でした。

※以下の会派名について、一部省略して記載しています。

市民ネット：太宰府市民ネット 市民の声：太宰府市民の声 無会派：会派に所属していない議員

陳情・要望

陳情第3号	臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情	環境厚生常任委員会に送付
要望第1号	再審法改正についての意見書採択について(要請)	総務文教常任委員会に送付



Q 県道福岡日田線、通古賀交差点と都府楼南交差点の間に設置されていた横断歩道が鷺田橋の架け替え工事後に撤去され、そのままになっている。地元の方々からは不便になり危険性が高くなったと再設置の要望があがっている。撤去理由と再設置についての見解を伺う。



問 横断歩道の再設置を

はせがわ 長谷川 公成 議員



録画映像はこちら

A ご指摘の横断歩道は、都府楼団地入口信号からの距離が約100mと近接しているため、渋滞時には歩行者が渋滞している車の間を横断することになり事故の危険性が高まることなどから、鷺田橋の架け替えにあたり撤去されました。

横断歩道の再設置については、地元自治会から要望を継続していただいていること、横断される方が一定数おられることから、市も横断歩道の必要性を認識しており、設置に向けた可能性を探りながら警察と協議を重ねています。

歩行者の状況等の把握

全質問項目

- ◇横断歩道の再設置について
- ◇スクールカウンセラーの増員について
- ◇施政方針の進捗状況について

どうなっとうと？ 個人質問

Q 福岡県では、地域猫活動ガイドラインが作成されている。地域猫活動は、猫を助けた方と猫に困っている方が、飼い主のいない猫に関する問題を地域の共通課題として捉え、お互いの歩み寄りにより、地域住民の間で合意し、長期的な視点で地域から飼い主のいない猫を減らしていくこととされている。ガイドラインでは、地域での話し合い、活動の計画づくり、不妊去勢手術、餌・トイレの管理、その後の管理、という順で活動の進め方のポイントが示されている。本市における地域猫活動の現状と課題について伺う。



問 本市の地域猫の現状と課題は

とくなが 徳永 洋介 議員

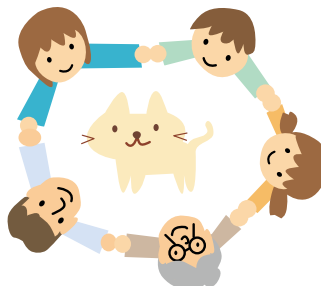


録画映像はこちら

A 本市には、現在猫活動を行う団体の取り組み事例はありませんが、無責任な餌やりへの個別的な助言指導やホームページ、広報紙等による猫の適正飼養に関する啓発などの取り組みに加え、令和2年度から不妊・去勢手術費の補助事業を開始し、飼い主のいない猫の繁殖を低減させることにも取り組んでおり、これまでに合計で79件の交付を行っています。今後、このような取り組みを通して、新たな繁殖を抑制するとともに、地域猫活動の周知啓発にも努め、人と動物が共生できる地域づくりを目指し

全質問項目

- ◇本市の地域猫活動について





とびうめアリーナ

Q 令和7年度末に指定管理期間が終了する太宰府市総合体育館及び太宰府史跡水辺公園（市民プール）の施設管理に関して、3点伺う。

①両施設の現状の管理状況について

②施設の維持補修の状況と精算返還金について

③次期の指定管理者の募集方法について



木村 彰人 議員

問 適正な公共施設管理はできているのか

A ①代表企業であるシンコースポーツ九州株式会社が主に運営を担い、構成企業の西鉄ビルマネージメント株式会社で指定管理業務を行い、施設の維持管理を担っています。

②施設の維持補修については、年間事業計画書の点検計画書に基づき、毎月点検を実施し、不具合箇所を報告いただいております。修理・修繕は優先度の高いものから適宜実施しています。精算返還金について、両施設の修繕料は、施設ごとに上限額が決められており、上限額を超えない場合は精算

全質問項目

- ◇指定管理者制度による適正な公共施設の管理について
- ◇第3期総合戦略は期限までに策定できるのか



録画映像はこちら



人権センター

Q 太宰府市人権センター条例に基づき、南隣保館、南児童館、南体育館が人権センターとして設置されている。利用の現状と今後の活用について2点伺う。

①一部地域住民に限らず、全市民対象の利用施設に変えて条例改正も検討すべきと考えるが、市の見解は。

②施設の老朽化対策は。



神武 綾 議員

問 人権センターを全市民対象施設に

A ①南隣保館では、条例に定められている地域住民及び周辺地域住民に対して、設置目的に係る各種事業を実施しています。また、市の福祉事業や、人権講座「ひまわり」等、周辺地域住民及び、広く市民にも参加を周知しています。

南児童館では、地域の小中学生への指導や支援、地域の高齢者や保育園児との交流、家庭訪問による保護者支援等を行っています。これらの活動に対し、施設の設置目的を理解し、賛同する市民には参加いただいております。南体育館は、幅広く

全質問項目

- ◇人権センターについて
- ◇オスプレイ飛行について
- ◇学童保育所の指定管理者の指定について
- ◇高齢者の聞こえの保障について



録画映像はこちら



五条交差点

Q 平成25年9月の定例会一般質問において、五条交差点に右折矢印信号機の設置とスクランブル交差点の導入を要望したが、設置および導入は難しいとの回答だった。あれから10年が経過したことから、交差点等の整備に関して、五条交差点へのスクランブル交差点の導入と右折矢印信号機の設置について改めて伺う。



はらだ
原田 久美子
議員

問 市内交差点の改良整備は進んでいるか

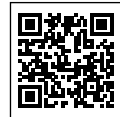
A 歩車分離式のスクランブル交差点への改良は、通過車両台数が多く、更なる渋滞を引き起こす可能性があることから、現時点では難しいと考えています。

矢印信号機の設置については、警察との協議を積極的に進めた結果、君畑交差点から天満宮駐車センター方向およびその逆方向に右折信号機を設置する具体的な検討が始まりました。可能な限り早期の設置に向けて、引き続き全力を挙げて取り組めます。

なお、市役所から梅大路交差点方向およびその逆方向は、五条駅入口交差点の信号機との連動な

全質問項目

- ◇市内の交差点等の整備について
- ◇市庁舎の整備について



録画映像はこちら

Q 令和6年6月に子ども・若者育成支援推進法が改正され、ヤングケアラーは、国、地方公共団体が各種支援に努めるべき対象とすること、18歳以上の若者にも切れ目ない支援を行うための体制を整備することが明確化された。

A この改正を受け、本市における今後のヤングケアラーへの支援の在り方や現在までの取り組み状況について伺う。

本市では、相談や通報に加え、関係課、関係機関からの情報や家庭への訪問時の状況などからヤングケアラーの把握をしています。個別の状況に応じて



すやま
陶山 良尚
議員

問 ヤングケアラーへのさらなる支援を

ケース会議を行い継続的な支援に努めています。

令和6年6月の子ども・若者育成支援推進法改正に伴い、支援の対象年齢は「18歳未満のこども期」に加え、進学や就職の選択など、自立に向けた重要な移行期を含む若者期を切れ目なく支えるという観点からおおむね30歳未満を中心としているが、状況等に応じ、40歳未満の者も対象となり得る」とされました。今後、新たな法制上の位置付けのもと、関係課、関係機関とも連携し、実態に合った切れ目ない支援体制づくりに努めます。

全質問項目

- ◇ヤングケアラーへの支援について



録画映像はこちら



問 福祉バスを
もつと使いやすく

もり た ま さ つ ぐ
森田 正嗣
議員



録画映像はこちら

Q 本市社会福祉協
議会の福祉バス
は、老人会やボランティ
ア団体などが研修やバス
ハイク等に利用してい
る。しかし、近時、予約
が取れず企画をあきらめ
る自治会や老人会もある
と聞く。特に、出歩くこ
との少ない高齢者にとつ
て、知見を広めフレイル
予防にもなる外出企画は
大事だと考え、4点伺う。

A ①本市社会福祉
協議会の福祉
バスは、地域福祉活動
及びボランティア活動
等の増進を目的として
います。

②令和5年度は、約16
0件、1千時間の利用
がありました。

③福祉バスは年間を通じ
て利用できますが、秋
の行楽シーズンは、日
程が重なるため予約を
お断りすることもある
とのことです。

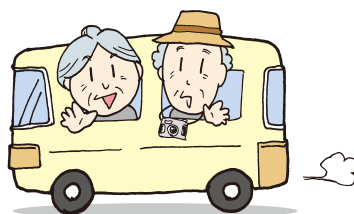
④本市は様々な福祉の推
進のために福祉バスの
運行を支援しており、
申込の増加に伴う対応
については社会福祉協
議会と協議を行ってい
きます。福祉バス以外

①福祉バスの設置目的
②利用の現状
③予約困難な状況を引き
起こしている要因
④利用改善の方向性

①本市社会福祉協
議会の福祉バスは、地
域福祉活動及びボラン
ティア活動等の増進を
目的としています。

全質問項目

- ◇社会福祉協議会の福祉バス利用について
- ◇犬・猫の管理について



の高齢者の外出支援策
についても検討を重ね
ます。



問 小中学校の屋外
運動場の整備推進を

い り え
入江 寿
議員



録画映像はこちら

Q 小中学校の屋外
運動場整備につ
いて3点伺う。

A ①屋外運動場に
ついても学校
施設となっており、日
頃の整備やメンテナ
ンスが必要だと考えてい
ます。また、文部科学
省の施設整備指針や遊
具の安全点検の指針等
に則り、専門業者に委
託し点検等を毎年実施
しています。

①屋外運動場の整備や日
頃のメンテナンスの必
要性について、基準等
はあるのか。

②屋外運動場は雨が降つ
た後、雨水の流れ道が
できて不陸（※水平で
ない状態）がそのまま
残った場合などに怪我
のリスクがある。メン
テナンスの実施状況は。

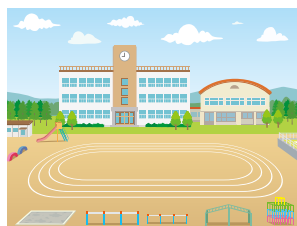
③屋外運動場には、フェ
ンスや樹木・屋外階段・
遊戯施設などがある。
公共施設は法的には点
検が免除されている
が、定期的な点検等が
なされているのか。

②不陸の整備等は、学校
からの要望に応じて業
者へ依頼し、砂の敷き
均しや転圧等を実施し
ています。

③樹木の剪定や雑草等草
刈については、造園業
者やシルバー人材セン
ターに委託し年1回程
度の維持管理をしてい
ます。また、遊具施設

全質問項目

- ◇小中学校屋外運動場の整備について
- ◇児童の登下校時の交差点横断について



や運動施設等は、専門
業者による年2回の定
期点検を実施していま
す。



Q 本市をさらに魅力ある観光都市にステップアップさせ、税収増を図るためには、思い切った環境整備や受け入れ態勢を整えることが不可欠だと考え、3点伺う。

①歴史の散歩道の整備について

②公衆トイレの新設について

③ホテルの誘致について



問 観光都市太宰府を実現しよう

橋本 健 議員



録画映像はこちら

A ①現在策定中の大宰府跡整備基本計画などとの整合性を図りながら、快適性、回遊性、安全性なども踏まえ、更なる魅力向上に繋がるよう、再整備に向けた計画の検討を進めていきたいと考えています。

②地下遺構の保護が前提の史跡地内でトイレ新設の許可を得るのは容易ではありませんが、既存トイレの改廃や史跡地以外でのトイレ新設については、総合的に検討していきたいと考えています。

③本年策定しました第二次太宰府市観光推進基本計画の基本施策に基づき、歴史的建造物を活用した高付加価値の宿泊施設の誘致や、様々な時間帯での観光コンテンツの充実による体験型宿泊プランの創出を行うなど、民間事業者と連携して取り組み、経済税収効果の拡大を図っていきます。

全質問項目

◇観光都市太宰府プランについて



市民の意見箱

Q 市民の苦情等の管理と公表に関して6点伺う。

①苦情等の申し出方法と手段について

②苦情等の年間の件数について

③苦情等を受け付けた後の進捗管理について

④苦情等を申し出た方へのフィードバックについて

⑤市役所のカスタマーハラスメント対策について

⑥苦情等の一括管理システムの導入について



問 市民の声を「見える化」できているか

馬場 礼子 議員



録画映像はこちら

A ①市民の意見箱やHPの問い合わせメールなどです。

②市民の意見箱は80件余り、問い合わせメールは1千件余りです。

③市民の意見箱等に寄せられたご意見等は、経営企画課で一元管理しており、すぐに担当課と共有しています。各部署への意見も、可能な限り適切な進捗管理に努めています。

④すぐ対応できるものは迅速に、時間を要するものについては、その検討状況を適宜回答しています。

⑤職員個人ではなく、組織的に対応することとしています。注意すべきポイントについて職員間で情報共有し、状況によっては警察等関係機関とも連携しています。

⑥情報を一元管理し、テーマごとに分類・分析を行い、提案内容と回答の一部をHPで紹介しています。

全質問項目

◇市民の苦情等の管理と公表による見える化について

- ◇女性相談窓口の早急な改善について
- ◇NET119の普及のために自治体ができることについて
- ◇投票済証の周知・普及による投票率向上について



問 通学路の安全対策と
地域見守りカメラの増設を

さかい つよし
剛 議員



録画映像はこちら

Q 施政方針にある
危機管理の徹底
強化について2点伺う。

①本市小中学校の立地は
傾斜地が多いが、子ど
もの安全と災害避難時
の環境整備の視点か
ら、通学路の見直しが
求められると考えるが
見解は。また、危険箇
所の選定と対処、狹隘
道路の対策はどのよう
に進められているか。

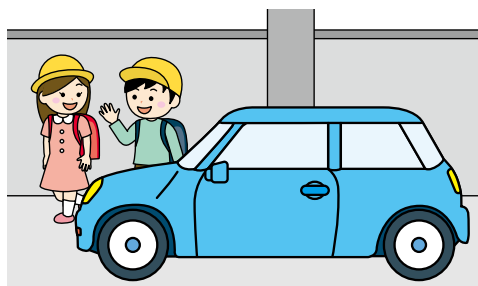
②地域見守りカメラの増
設について

A ①通学路の安全
に加え、住民
の災害避難の視点も見
据え、安心安全の環境
づくりに努めます。危
険箇所の安全対策は、
市内7小学校から提供

された情報を太宰府市
通学路安全推進会議で
共有し、関係機関と連
携して行っています。

車道、通学路が複合し
ている道路は、関係自
治会の要望に基づき交
通安全対策事業の進捗
を図り、状況によって
は通学路の変更等行っ
ています。

②平成24年度より地域見
守りカメラを設置して
います。筑紫野警察署
と現地協議を行った上
で事業を進めており、
令和5年度末までに市
内23か所、45台を整備
しました。今後は、設
置や維持管理のコスト
軽減にも努めます。



全質問項目

◇令和6年度施政方針の
進捗について



問 公共交通の確保を

かさり つよし
笠利 毅 議員



録画映像はこちら

Q 路線廃止が提案
されている西鉄
バス星ヶ丘線について3
点伺う。

①令和7年4月での廃止
はさせないという強い
意思が必要だが、星ヶ丘
線に対する市の考えは。

②代替交通として、まほ
ろば号を通すべきと考
えるが、市はどう考え
ているか。

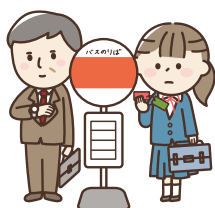
A ③令和7年度デマンド交
通の実証実験の予定で
ある。何を実証したい
のか、デマンド交通につ
いての市の考えを伺う。
①市民生活に欠
くことのでき
ない大切な移動手段で
あり、この路線バスの
廃止が沿線住民をはじ

め、市外利用者も含め
様々な方の生活に甚大
な影響を及ぼすことか
ら、路線が一方的に廃
止されないよう現在も
継続的に協議を重ねて
います。

②全国的にも公共交通を
取り巻く環境はより厳
しさを増している状況
ですが、市民の移動手
段をどのようにしてい
くか、まほろば号をは
じめ、あらゆる可能性
を想定して交通モード
の検討を重ねています。

③デマンド交通実証実験
は、本市の地域公共交
通の一翼を担う有効な
手段となりえるか、地
域全体として持続可能
な地域公共交通体系と

して構築できるかなど
を検証するために行う
ものです。利便性の維
持・向上、実情に応じ
た最適で持続可能な公
共交通の実現につな
がるよう、地域のなかで
鋭意検討を行います。



全質問項目

◇公共交通の今後につ
いて
◇やさしい公共空間につ
いて



令和6年11月24
日に地震災害対
応訓練が行われた。

参加者から「防災無線
が聞こえ難い」という話
を聞いた。今回の放送は
資源回収時と比べても音
量が小さかったと感じ
た。また「避難するには
急坂を登らなくてはなら
ず、避難するなら筑紫野
市の方がいい」と言う市
民もいた。

より充実した訓練にす
るため、そして現実的な
問題を回避するため、2
点伺う。

①連絡網の充実について
②近隣市との連携につ
いて



災害対応訓練の
実効性を高めよう

今泉

義文

議員



①防災無線の設
定ボリューム

や録音時の音量の調整
など考えられる原因を
追究するとともに、H
PやSNS、「防災メー
ル・まもるくん」など
を併用し、的確な情報
伝達に努めます。あわ
せて地域住民のつな
りによる連絡網の充
実、防災力の向上を図
ります。

②実際に災害が発生した
場合、今回の訓練では
想定していない場所に
避難することも考えら
れます。すでに広域的
な対応が可能な教育機
関（筑紫高校、日本経
済大学）と連携協定を
結んでいます。今後、

筑紫地区の協議会など
を通じて課題を共有し
協力体制について検討
を重ねます。



全質問項目

- ◇災害対応の充実について
- ◇世界に羽ばたく人材育成の一環としての外国人留学生との交流について



録画映像はこちら

総務文教常任委員会分科会



環境厚生常任委員会分科会



建設経済常任委員会分科会



PICK UP!

市民と議会の
意見交換会を開催しました

令和6年11月10日(日)に、いきいき情報センター2階で市民と議会の意見交換会を開催し、延べ37名の皆さまにご参加いただきました。

常任委員会ごとに分科会を30分ずつ3回開催し、参加者の皆さまと議員による懇談で、さまざまな地域課題の意見交換を行いました。

今後、開催結果等をまとめた報告書を市議会HPで公開します。ぜひ、ご覧ください。

お知らせ タコスキッド議員が衆議院議員総選挙に立候補したため、令和6年10月15日付けで自動失職となっています。

建設経済常任委員会

- ◆10月2日 京都府長岡京市 長岡京市中小企業振興基本条例について
- ◆10月3日 奈良県明日香村 あすかデマンド乗合交通事業について
- ◆10月4日 大阪府河内長野市 グリーンスローモビリティ「クルクル」事業について



明日香村

長岡京市の条例は、中小企業振興の理念を事業者のみならず、市に関係するすべての人々で共有し、地域の経済実態に合わせた内容とする工夫がされています。

明日香村のデマンド交通はバス路線を補完するとともに福祉的な役割を担います。住民ニーズへ迅速に対応する企画力が光ります。

河内長野市「クルクル」は電動ゴルフカートによる自動運転デマンド交通です。団地の再生モデルの一環で、住民が中心となって運行されています。

総務文教常任委員会

- ◆10月30日 大阪府豊中市 市立図書館と学校との連携・支援について
- ◆10月31日 兵庫県芦屋市 教育大綱について



豊中市

豊中市では、市立図書館8館、4分館を運営し、豊中駅図書サービスポイントとしてセルフの貸出機を設置するなど、市民の読書環境を整備され、「とよなかブックプラネット事業」として学校図書館と市民図書館との連携を推進されています。

芦屋市の教育大綱は、令和5年8月に新たに策定され、自分と地球の未来を、探究と創造を通じて切り拓く市民像や、「ちやうどの学び」をテーマに掲げ、Ashiya PEACE プロジェクト事業を展開されています。

環境厚生常任委員会

- ◆11月18日 神奈川県綾瀬市 綾瀬市高齢者社会参加促進事業
- ◆11月19日 神奈川県座間市 断らない相談支援



綾瀬市

綾瀬市では、元気な高齢者が、これまで培ってきた知識や経験を地域社会で活かせる環境づくりを推進することで、要介護認定率の抑制及び健康寿命の延伸を図る目的で平成27年度から「綾瀬市高齢者社会参加促進事業」が実施されています。

座間市では、生活に困りごとを抱える市民の、相談に対するハードルを下げ、より早期に、より多くの市民に支援を行うため、平成27年度から「断らない相談支援」が実施されています。

◆編集後記◆

新年明けて、初の「議会だより」になります。

令和7年は巳年。脱皮を繰り返す巳は、生命力や再生のシンボルで、運気を上げる縁起物とされています。

また、2月は、「如月」の他、「木の芽月」「梅見月」とも呼ばれ、最も厳しい寒さの中、小さな春を思い起こす呼称がたくさんあります。冬が織りなす景色を堪能した後は、一日も早い春の訪れが待ち望まれる今日この頃です。

そして、この「議会だより」発行後は、いよいよ「予算審査」の3月議会となります。本市、諸事業はじめ、執行内容にしっかりと着目し、議員一同、また新たな1年、市政運営に真摯に向き合い、活動してまいります。

令和7年が、市民の皆様にとって、穏やかな佳き年となりますように切に願います。

発行責任者

(馬)

議会広報特別委員会

議長 門田直樹

委員長 原田久美子

副委員長 笠田毅

委員 堀利久

委員 木村彰

委員 今泉義文

委員 馬場礼子